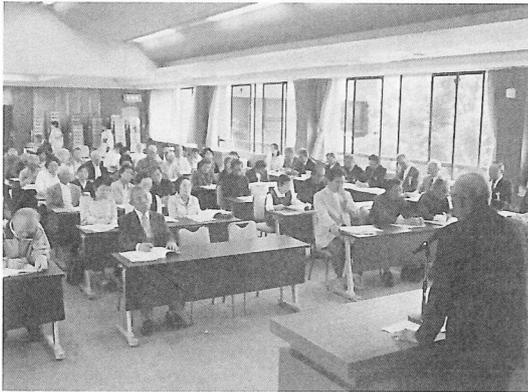


第51号 おぶせ 平成27年10月10日

# 老連だより

発行者 小布施町老人クラブ連合会 責任者 小出 俊雄  
 編集責任者 久保田逸雄 題字 市村明久 印刷所 松本印刷所 (☎247-2749)



総会風景

五月二十二日、公民館講堂に於いて、来賓各位をお迎えし多数会員の参加のもと、開催された。  
 前年度事業、決算報告の承認と新年度の事業、予算案が全て承認され新年度のスタートとなった。  
 総会后、町交番所長による「振り込め詐欺に遭わないために」と題しての講演があり、皆、真剣に耳をかたむけていた。又アトラクションの部では、クラブ活動のダンス、カラオケ部の発表、舞踊会の皆さんによる華やかな舞台に、拍手が続いた。

## 平成二十七年 第五十五回定期総会開催



来賓方々との懇親、交流会には多勢の会員に参加して頂き、盛大に出来ました。関係各位のご協力ありがとうございました。



「老連の歌」振付披露



カラオケクラブの演出

### 小布施町の健康福祉について

健康福祉課長 八代 良一

今年4月から健康福祉課にきました八代です。老連の皆様よろしくお願ひします。

さて、高齢化社会といわれて久しいですが、先日新聞発表では、総務省の推計で八〇歳以上の方が、初めて一千万人を超え、総人口の七・九%と伝えていました。六五歳以上の高齢者は三、三八四万人で総人口に占める割合は二六・七%となっています。

また、長野県では六五歳以上の人口は4月1日で六二万人で人口に占める割合は二九・七%となっています。小布施町では、六五歳以上人口が9月1日現在で二五六〇人(三一・七%)となっています。

敬老の日を迎える九月は、新聞やテレビでもこういった高齢化社会の状況があらためて話題となります。町でも敬老の日を迎え、ご高齢の皆さんの長寿を記念し、米寿及び白寿以上の皆さんのお宅を表敬訪問させていただきました。

今年、米寿を迎える方が六〇名、白寿の方が八名、百賀の方が二名、百賀を越えられる方が九名の、計七九名となり、最高齢は百四賀をお迎へになられる方がお一人いました。

町長のお供で私も、皆さんのお宅を訪問させていただきましたが、皆さん大変元気でおられ、驚きました。高齢化社会といわれても、そのなかで一人ひとりが健康でいきいきとして過ごせれば、それほど心配することもないのではないかと思います。

町では平成二七年(二九年度)までの「高齢者福祉計画・第六期介護保険事業計画」を策定しております。高齢者が住み慣れた家庭や地域で最後までその人らしく安心して暮らせる社会づくりを基本理念とし、健康づくりや地域のつながり、医療と介護の連携した環境整備、認知症の理解と地域での見守り体制の整備の四つの目標を定めております。

これらの目標を達成するためには大勢の皆さんの参画とご協力が必要になってきます。

特に老連の皆さんには、日ごろの活動を通してご協力を頂ければ大変ありがたいと思います。

健康づくりや地域のつながりを深めていくには老連の皆さんのような地域での仲間づくりが必要です。お互いに励まし合い、共通の目標を立てて健康づくりに取り組んだり、仲間の皆さんが集まってレクリエーショ

ンを楽しんだりすることで、その輪が広がり地域での見守りなどにつながります。

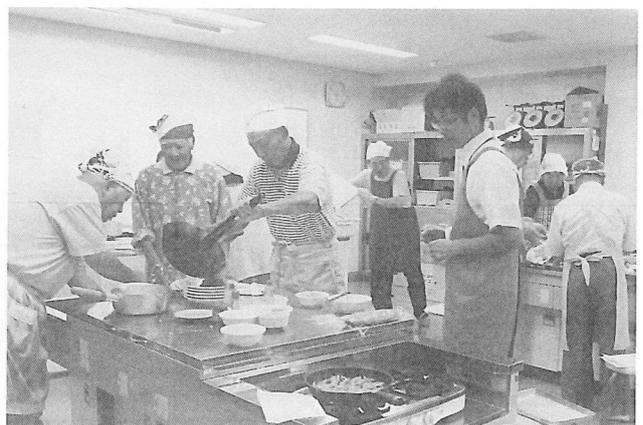
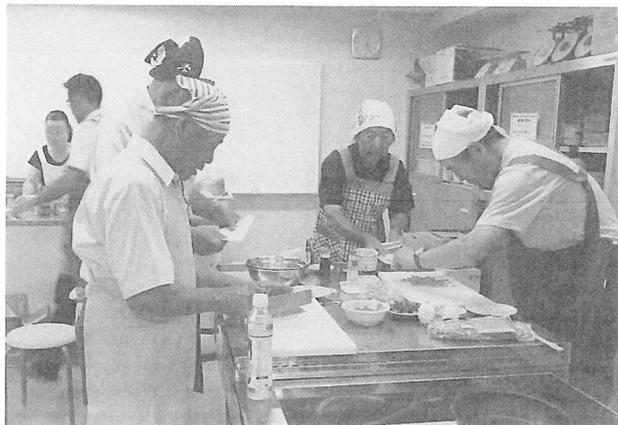
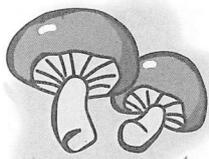
町でも健康づくりのための高齢者健診や転倒予防教室、ボケ予防教室などを開催しております。また、社協と協力してひとり暮らし高齢者交流会、お茶のみサロンなどの地域住民グループ支援事業などを行っております。皆さんの積極的参加とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、今年も実りの秋を迎え、シルバークウィークには大勢の方が小布施町に訪れております。今後とも災害のない年を迎えられるよう祈念するとともに、老連の皆様には、ますます元気で活躍いただきますようお願い申し上げます。

### 男性の料理教室

(社協事業)

7月23日、千年樹の里、料理教室に於いて専門家料理講師の指導により開催。十数名の参加があり、慣れない講習でしたが、皆さん真剣そのもの、楽しいひと時でした。



平成27年度  
小布施町老人クラブ連合会本部役員名簿

役職名	支部分名	氏名	電話 (247)								理事	会計	副会長		副会長	会長																																								
	山王島	小出俊雄	2309	女性部長	山王島	上町	大竹京子	4385	広報部	横町	高橋勇治	3182	横町	久保田逸雄	2996	中町	中央	鶴田昭平	2821	栗ガ丘	山崎昇	4641	山王島	村石達治	6323	羽場	小林登	3034	伊勢町	吉田悦良	2082	押羽	藤沢かをる	3096	矢島	関しづ江	2670	横町	小林未佳	2034	六川	寺島豊子	4003	飯田	山浦貞枝	4181	清水	原田勇	5521	清水	小林悦武	2854	山王島	久保修子	3882	カラオケ部

平成27年度 小布施町老人クラブ連合会  
支部長・女性部長名簿

支部名	地域における名称	支部長 電話(247)	女性部長 電話(247)
東町	旭樹会	丸山典次 4030	
上町	上町五月会	涌井喜久 3503	大窪孝子 4748
中町	中町若葉会	宮崎良郎 5297	
伊勢町	伊勢町老人会	吉田悦良 2082	
中央	中央長寿会	橋本初男 2842	黒岩シゲ子 2565
横町	横町秋葉会	中村雅亘 2021	小林未佳 2034
栗ガ丘	栗ガ丘長寿会	清水照雄 4606	小田切政子 4567
飯田	飯田親和会	島田元雄 3676	山浦貞枝 4181
山王島	山王島長寿会	久保修子 3882	久保幸子 3879
押羽	押羽仙寿会	富岡良兼 4442	富岡昭子 3972
羽場	羽場老人クラブ	田中寿春 3874	
六川	六川長命会	吉沢光茂 5277	中山仁子 4075
矢島	矢島嘉多老会	吉田愛助 3421	山崎知恵子 3047
清水	清水嘉多老会	小林悦武 2854	手塚澄代 2909
中条	中条柏会	小林多喜男 2983	半田信子 6988
松村	松村なかよし会	高野雄志 4095	

上高井郡老連総会 (交流会)

副会長 高橋 勇治

9月3、4日湯田中温泉「星川館」で高山村、小布施町の会員100名余りの参加で開催された。

(第一部)

- ・開会の辞 返町高山老連会長
- ・老人憲章唱和 大竹小布施副会長
- ・会長あいさつ 小出小布施会長
- ・来賓祝辞 久保田高山村長
- ・来賓紹介 宮尾新生病院長
- ・善財村民生活議長(高)
- ・毛利社協事務局長(高)
- ・篠原事務局(高)
- ・川上事務局長(小)
- ・伊藤事務局(小)
- ・老人クラブの歌斉唱 参加者全員



(第二部) 講演会 宮尾陽一病院長

演題 「健康長寿の秘訣」

小布施町での「ロコモ」の取組の説明、一日10万回鼓動する心臓血圧の重要性、骨、筋肉の素は毎日の食事をしっかり摂る、体を動かす、趣味を多く持つ、等々興味深い講演内容で大きな知識を頂いた。

(第三部) 交流会

・謡曲 宝生流小林高山代表

・小布施は老人クラブの歌に振付を創作しその披露をした。

(第四部) 懇親交流会

市村町長、八代課長も加わる。席順を高山、小布施相互の交流が深まる様にお膳を配置し、今迄以上に親睦、交流が出来たとする。盛大に出来た事に関係各位に感謝を申し上げます。



### 県老連北信ブロック研修会開催

6月23日小布施町公民館で県老人クラブ連合会主催北信ブロック研修会が開催されました。出席者は各市町村地区役員等約一〇〇名が参加されました。

研修会の内容は、はじめに講演、「特殊詐欺等消費者被害を防止するために」と題して須坂警察署生活安全課係長金子寛和氏の講演と、須高防犯協会連合会女性部「須高エレガント」八名による寸劇があつて、高齢者にとりまして大変参考になりました。

本題の活動事例発表は「中野市老連新美会」「信濃町老連第一和楽会」「須坂市老連シニアクラブ」「小布施町老連」のそれぞれ会長が発表を行いました。



小出会長あいさつ



「老連の歌」振付披露

会長 小出 俊雄

各会長は年々減少傾向にある会員の増強対応について今後どのような対策を講じることが出来るか、この課題の重要性についてどのように克服して行くか発表されました。

小布施町老連小出会長は、優良事例として「押羽仙寿会」の活動を紹介しました。取組方法は一、会員増強の検討会をつくり、話し合いの場づくり。二、同年代の勧誘よりも年上の方からの勧誘が効いた。三、支部長を支える年上のリーダーの存在が大きい等の報告をした。

これからも各支部において11月を増員強化月間として設定し、各役員だけでなく会員全員が地道に時間をかけ取組むことが重要であることを強調した。

### 平成27年度

### 老人クラブ女性指導者研修会

### 「のばそうー健康寿命、担おうー地域づくりを！」

七月二日飯綱町「飯綱福祉センター」に於いて北信支部指導者約80名程参加して開催されました。「腰、肩に触れよう、動かそう」をテーマに長野県健康づくり事業団指導士、五十嵐宏美先生による標題の話と、「ハブラシモップ」の作り方の講習がありました。



小布施、高山の参加者

九月一日小布施支部の女性部長に集ってもらい、前記の「ハブラシモップ」の作り方について講習会を行いました。

女性部長 大竹 京子



「ハブラシモップ」

### 平成 27 年度小布施町老人クラブ連合会予算書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

収入金額	1,950,000 円
支出金額	1,950,000 円
収支残額	0 円

平成 27 年 4 月 27 日  
 会長 小出 俊雄  
 会計 鶴田 昭平

#### 収入の部

(単位 円)

科 目	26年度予算額	27年度予算額	増 減	摘 要
繰 越 金	703,897	617,754	△ 86,143	前年度より
会 費	290,000	272,500	△ 17,500	1人500×545人
特 別 会 費	50,000	70,000	20,000	総会会費 他
補 助 金	950,000	950,000	0	町より
雑 収 入	6,103	39,746	33,643	総会祝儀 他
合 計	2,000,000	1,950,000	△ 50,000	

#### 支出の部

科 目	26年度予算額	27年度予算額	増 減	摘 要
会 議 費	250,000	250,000	0	総会 支部長会 監査会 役員会 郡連会議
旅 費	30,000	30,000	0	県連 郡連会議
役 員 手 当	90,000	85,000	△ 5,000	1人5,000円×17人
負 担 金	150,000	150,000	0	県連 郡連負担金
交 際 費	50,000	50,000	0	各支部総会 関連団体祝儀 他
事 業 費	200,000	200,000	0	老連研修旅行
体 育 部 費	300,000	300,000	0	GB MG 囲碁ボール 輪投げ大会
女 性 部 費	60,000	60,000	0	女性部県連研修会
友 愛 活 動 費	60,000	60,000	0	
支 部 活 動 費	180,000	180,000	0	
慶 弔 費	20,000	20,000	0	慶弔等
広 報 費	150,000	150,000	0	新聞広告代 老連だより
グループ育成費	125,000	125,000	0	5グループに各25,000円 (ダンス部 囲碁将棋部 押し花部 茶道部 カラオケ部)
事 務 費	50,000	50,000	0	コピー代 事務用品 他
予 備 費	285,000	240,000	△ 45,000	
合 計	2,000,000	1,950,000	△ 50,000	



**第13回小布施見にマラソン**  
 7月19日全国から七千余名のランナーを迎え、天候にも恵まれ盛大に開催された。当老連の役員も例年通り雁田のせ、らぎ緑道の二ヶ所で給水ボランティアに参加し、声援を送った。

平成27年度  
前期の活動報告

- 4月5日 小布施町マレットゴルフ協会総会 会長出席
- 4月8日 松村支部総会 会長出席
- 4月20日 小布施町差別撤廃・人権擁護審議会 会長出席
- 4月23日 町老連善光寺御開帳・別所北向観音参拝(五四名参加)
- 4月27日 町老連評議員会計監査、役員・支部長 合同会議
- 5月9日 老連役員会
- 5月13日 高山村老連55回定期総会 会長出席
- 5月22日 第55回定期総会開催 公民館講堂
- 5月27日 小布施町社会福祉協議会 会長出席
- 6月10日 上高井郡老連役員会
- 6月18日 第1回小布施町基本構想審議会 会長出席
- 6月19日 老連役員会
- 6月23日 市町村老連北信ブロック研修会(小布施町公民館) 町老連17名出席
- 6月25日 町老連研修施行(片山津温泉へ一泊) 35名参加
- 7月2日 県老連女性指導者研修会(北信地区) 七名参加
- 7月6日 老連役員会
- 7月19日 小布施町見にマラソン大会ボランティア参加(17名)
- 7月23日 男性の料理教室(福祉センター) 十数名参加
- 7月28日 第2回小布施町基本構想審議会 会長出席
- 8月3日 老連マレットゴルフ大会 59名参加
- 8月5日 長野県地域包括医療協議会須高地区評議員会 会長出席
- 8月15日 町戦没者追悼式 会長出席
- 8月28日 第3回小布施町基本構想審議会 会長出席
- 9月1日 県老連女性部研修会 大竹副会長出席
- 9月4日 郡老連総会「交流会」星川館(小布施53名高山43名他)
- 9月9日 第64回長野県社会福祉大会(須坂市) 会長出席
- 9月9日 県老連先進優良クラブ大会 大竹副会長出席
- 9月23日 六川長命会御供養・祝賀会 会長出席
- 9月25日 第5回千年樹の里まつり実行委員会 鶴田副会長出席

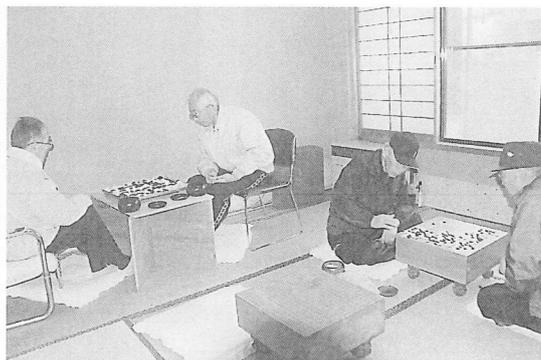
平成27年度  
後期行事予定

- 10月4日 千年樹の里まつり 役員参加
- 10月6日 郡老連役員交流会
- 10月10日 老連だより51号発行
- 10月14日 第31回老連ゲートボール大会
- 10月16日 中間会計監査役員会、支部長・女性部長合同会議
- 10月27日 第17回老連囲碁ボール大会
- 11月上旬 老人クラブ会員加入促進月間
- 11月19日 社協ゆめ愛文化展
- 11月下旬 男の料理教室(社協事業)
- 12月19日 しめ飾り作り教室
- 12月下旬 市町村老連会長ブロック会議
- 1月18日 新年会役員・支部長会議
- 2月4日 老連会員研修会
- 2月中旬 脳のリフレッシュ教室交流会(町事業)
- 3月1日 第27回ゲートボール大会(桃源荘)
- 3月7日 第31回老連輪投げ大会
- 3月中旬 男の料理教室(社協事業)
- 3月中旬 老連役員会
- 3月下旬 老連だより52号発行



カラオケクラブ

毎月第1・3水曜日(桃源荘)  
“今日は他の行事とダブリ、少ないなー”(会員22名)



囲碁クラブ

毎月第1・3水曜日(桃源荘)  
“勝負はいかに”

クラブ活動風景

### 老連「善光寺別所北向観音参拝」ツアー

4月23日善光寺御開帳記念として、両寺院参拝ツアーを企画。54名の参加があり、新長野駅舎より善光寺に参拝し、別所北向観音参拝とその周辺を散策、御利益あるツアーでした。



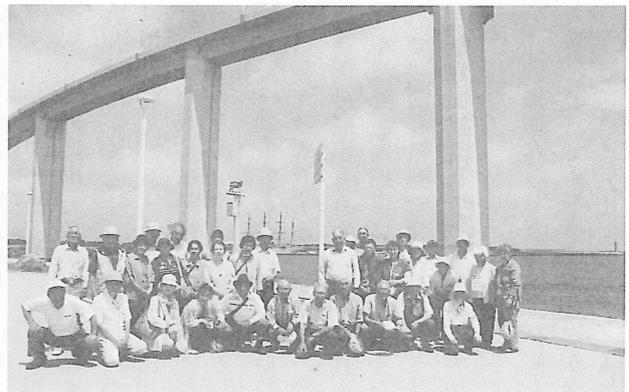
善光寺境内にて

### 老連「北陸、片山津温泉研修旅行」

6月25日屈指の北陸一泊の旅へ。富山の新湊大橋高架橋、漁港、白山神社等を経て片山津温泉へ、至極の一夜を過ごし翌日九谷焼窯元、加賀藩御菓子城等見学後帰路へ。  
今回は別の視点から行先を選択して頂き、楽しく大変盛り上った旅でした。



加賀一の宮 白山神社



新湊大橋高架橋

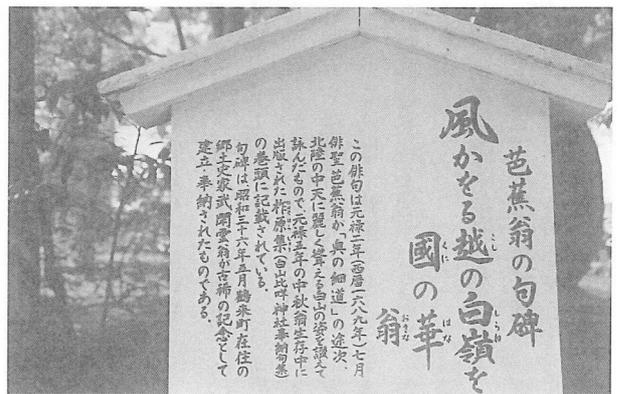
### 第21回

### 老連マレットゴルフ大会開催

体育部長 山崎 昇

「月岡(男子) 小山(女子) 栄冠を!!」連日猛暑が続く八月三日、雲一つない爽やかな晴天の下総合公園にて開催。59名と多数の方が大会に参加した。各組和やかに、楽しみながらプレー、時にナイスの大声、笑いも響く大会場、こんな中熱い戦いが続いた。月岡、千原6アンダー(66) 同点(年令差)で月岡優勝を手にした。

おしくも千原連覇を逃す。男子の部では、近年に無い戦いで一位から



加賀一の宮

五位まで一点差の大接戦だった。女子では小山見事に連覇(68)で輝く、表彰された方おめでとうございます。来期の優勝杯を手にするのは誰、各々に意欲を感じた大会成功りで終了。

- |      |     |           |     |
|------|-----|-----------|-----|
| 男子の部 | 優勝  | 月岡 幸信(66) | 押羽  |
|      | 準優勝 | 千原 秀夫(66) | 栗ガ丘 |
|      | 三位  | 池田 泰明(67) | 栗ガ丘 |
| 女子の部 | 優勝  | 小山 好子(68) | 栗ガ丘 |
|      | 準優勝 | 中谷 夏子(77) | 中央  |
|      | 三位  | 吉田はつ子(79) | 矢鳥  |
- (敬称略)

「明るく、楽しく、元気な健康作り」



2015/08/03

### 会員加入促進活動

押羽仙寿会会長 富岡 良兼

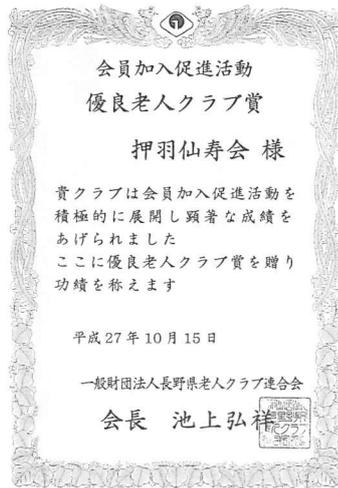
新旧役員引継ぎで新年度役員より、活動出来る会員の少なさ、二十八年度役員の出選は難しい、会の存続も危ない、年配者は公会堂へ行けるのは老人会だけで解散しないでほしい等、このままでは会の存続も危ぶまれる。役員の出選は難しい、仙寿会の今後の在り方について、委員会を設けて検討したらと問題提起があった。

委員会立ち上げ準備会で男性役員六名、女性役員六名、計十二名を選出して、会の名称を「仙寿会の今後のあり方検討会」とした。

数回の会議を行い2名一組で未加入者宅を回る。一度の訪問で入会快諾の人、二度訪問しても対話にならない人、仕事でだめな人、会員にはなるが役は出来ないと言う人、健康問題のある人、年会費は納めるからそれ以外はかまわないでほしい人、個人情報に絶対に漏らさないと、各々言分が違う。

各自仕事も大事、手間もお金もかかるが、一寸外に出てスポーツ、趣味を生かした事等もつと交わる事が出来ないかな。過去は取り戻す事は出来ないが過去を学ぶ事は出来る。

役員で新入会男性九名、女性九名、計十八名承諾を頂いた。



取りあえず会員数が七十七名になったので、「仙寿会あり方検討会」は解散するが、訪問の際出された要望や意見・問題点について、別の組織で今後継続して検討して行く事にした。

新規加入については、折に触れて声を掛けていく。いつでもどうぞ。

### 横町秋葉会

会長 中村 雅亘

秋葉会では、これまで春と秋に行う研修旅行を二大イベントとして位置づけて取り組んできました。

昨年の春は信州新町へ日帰り旅行に出かけ、県歌「信濃の国」で名高い「久米路橋」や「有島生馬記念館」を見学し、「さざり荘」で名物のジンギスカンを味わうなど、親睦を深める楽しい一日を過ごしました。

秋にも同様に旅行を計画しましたが、年々参加者が減少し、役員を中心とした限られたメンバーになりがちな為、旅行を取り止め、大勢の皆さんが気軽に参加して頂けるよう、「お月見の会」に変更しました。

昨年は「十三夜」にあたる十月六日に、二十一名の皆さんを迎え、輪投げ大会やビンゴゲーム、ハーモニカやギターと歌の競演など、童心に帰り楽しいひとときを過ごしました。

今や「人生九十年」ともいわれる時代となりましたが、生涯を充実した豊かなものとしていくには、健康であると共に、生きがいをもって過ごすことが大切だと思います。

これからも楽しんで頂ける催しを企画してまいりますので、秋葉会の活動が活力あるものになるよう、皆様のご協力をお願いします。

### グランドゴルフの講習会

最近会員の中心から「老連の中にグランドゴルフを取入れたらどうか」との要望が出され検討した結果、一度講習会を開こうと言う事になり、七月六日指導員の居る黒姫高原で講習会を行った。

本部役員全員参加、実戦し今後どうするか検討して見ようと言う事になった。



講習会風景

### 編集後記

台風シーズン到来ですが、現在大変危惧されている自然環境の変化があります。未曾有と表現しても過言ではない猛烈な台風や竜巻、豪雨、猛暑など過去に経験した事の無い異常な自然環境の変化です。これが常態化してお大変心配です。

10月から老連後期活動が始まりますが、会員の皆様にはこの様な環境変化も念頭に置き、仕事や健康管理に十分留意し楽しく過ごされる事を願っております。

編集部